

「農業活性化
一層取り組む」

自然塾寺子屋に
地域再生優秀賞

上毛新聞社など全国の地方新聞社45社と共同通信社が主催する「第6回地域再生大賞」の表彰式が19日、東京都内で開かれ、甘楽町のNPO法人「自然塾寺子屋」に優秀賞が贈られた。

自然塾寺子屋は2001年から活動を始め、03年にNPO法人化。青年海外協力隊員が派遣前に技術補完するための研修事業をJICAから受託、これまでに約500人を指導しているほか、外国人の農業研修生計約400人を引き受けている。定住や交流人口の増加による地域振興などの活動も評価された。

表彰を受けた矢島亮一理事長は「県民は首都圏と近いこともあり、今後の人口減少への危機感が乏しい。農業や地域の活性化に向けて一層取り組みたい」と抱負を述べた。

シンポジウムも行われ、受賞団体による活動報告や「未来を開く手掛かりは」と題したパネル討論があった。



壇上で表彰状を受ける矢島理事長(右)